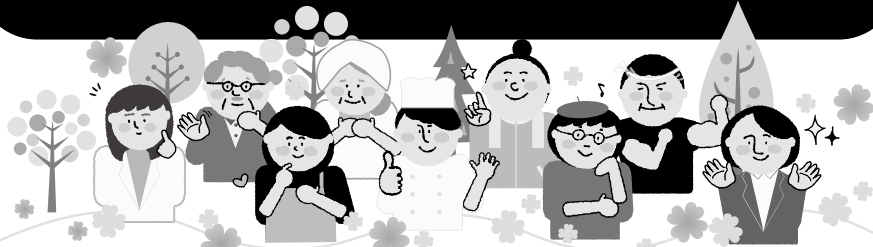


いつまでも初々しくあるために wewe

私たちはあなたの学習指導を応援します



JAIS

Japan Association
For the development of
Independent study

発行
公益社団法人
日本通信教育振興協会
(略称:通教振)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10山京ビル本館303

●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596

●ホームページ http://www.jais.or.jp/

●メールアドレス info@jais.or.jp

No. 18 2019年3月

学習指導員 活躍記

がんばってま〜す、私たち!

「生涯学習」という言葉が使われ始めたのは昭和56年のこと。いまやこの言葉は定着し、インターネットの普及によつて、さらに「生涯学習」の範囲は広がっています。しかし、どんなにインターネットが広まっても、人が直接人に教えることほど、人と人とのつながりを深めることはありません。また、お互いに喜びを分かち合えることも魅力です。そんな学習指導員の活動をご紹介します。

『半分青い!』学習指導員活躍記

庭園技能学習指導員
遠藤重善 (神奈川県)

学習指導員の皆さん、日常業務の遂行お疲れ様です。

この度、私の学習指導員活動をご紹介するにあたり、私自身の近況も合わせてご紹介させていただきます。

私は二〇一八年三月末を以て、会社勤務を完全に卒業し、今後何を継続、または新規に活動していくかを考えた時に、やはり庭園技術や園芸知識は外せないものとして何らかの関わりを残した選択をすべきと決断するに至りました。

それは現在ホームセンター等で実施している園芸相談員としての位置づけの向上、その狙いは、自身の弱点でもある野菜類の育成、「見る花卉類や樹木」と「食べる野菜類」の相違点を理解(病害虫用薬剤の選択と採用)することを、経験・勉強して相談員としてのレベルアップに役立てることを選択いたしました。

その内容は、今はまだ途中ではありますが、近隣の「まごころふぁーむ」横山宜美様主宰の農場(横浜市泉区)にお

いて、とても奥の深いトマトの植え込み・育成(芽摘み、葉摘み、誘引、クキロック等)の管理を行い、収穫そして終了まで約八か月間に亘る期間の中で、温度管理・病害虫対策・土壌・肥料等一連の流れ、その他不具合対応や収量増量対策などについても勉強し、そして享受させていただいております。

この選択は、十一月に開催された学習指導員交流会の中で、白石克己先生が講話された「半分指導・半分学び」「半分青い」に通じるものと思われまふ。すなわちこの実践が、「農作業を学び、そして園芸相談でその知識を広める」とことと同意になるものと考えます。

今後については、これらの活動を継続し多種類の野菜の育成を学び、そしてそれらを園芸活動の中で広げていくことを継続すると同時に、私自身が参加している『横浜園芸友の会』(大和市)の活動、そして『横浜バラ会』(横浜市神奈川区)でのバラの育成等の定例的活動への継続参加、その他個人的な活動についても積極的に関わらせていただきたく考えております。

■「学習指導員」とは

「学習指導員」は、公益社団法人日本通信教育振興協会(通教振)が認定する資格で、現在、各人が取得した知識や技術に、「教える」テクニックを身につけた生涯学習の指導者・支援者として広く社会に貢献しています。

各種学習指導員の皆様におかれましても、身近なところにご自身が取得された学習指導員資格としての技能・知識の拡大機会があるものと思われまふので、関連テーマを見つけていただき、活動の幅を広げ、さらには果敢に新規テーマにチャレンジしていただきたく思います。

「頑張りましょう。」



農場で勉強中の遠藤さん

地域の公民館で紅茶講座を開催

紅茶学習指導員
鈴木万希子 (愛知県)

紅茶学習指導員の資格を取得して、2回目の更新となりました。資格を取得し

てもう10年も経つのかと思うと、本当にあつという間で驚いています。

始めの5年はあまりそれといった活動もできず、周りの友人に自宅や友人宅で紅茶の淹れ方やいろんな産地の紅茶の飲み比べ等をレクチャーする程度でした。

しかし1回目の更新をさせて頂いたあたりから、徐々に紅茶の講座を開催する機会に恵まれるようになりました。

まず最初に開催させて頂いたのは、当時住んでいた家の近所のカフェでの紅茶講座でした。カフェの常連さんなど多くの方に参加していただき、ティータイムも兼ねた和気あいあいとした講座になりました。以来不定期ではありますが、度々テーマを変えて開催させて頂いておられます。

次に講座を開催させて頂いたのは、カルチャーセンターの講座でした。カルチャーセンターの代表の方が私のブログ（前述のカフェで開催された講座の様子）を見て下さって、お声掛けいただきました。こちらも不定期ではありますが、現在もテーマを変えて開催させて頂いています。

このような活動をするうちに、市の職員である友人から、公民館での紅茶の講座の依頼を受け、2市の地域の公民館で美味しい紅茶の淹れ方講座を開催させて頂きました。

カフェ、カルチャーセンター、公民館、いずれの講座においても、私が大切にしていることは、実際に紅茶を淹れ、飲んでいただくという体験が中心です。私は紅茶を好きになって20年以上何度紅茶に助けられたか分かりません。

辛い時、悲しい時、疲れた時、いつも紅茶が癒してくれました。講座を受けて下さった皆様、数ある癒しのツールのひとつとして紅茶という選択肢を増やしていただけたら……。そんな想いで講座でお話させて頂いています。

庭園技能学習指導員を 活かした地域活動

庭園技能学習指導員
金剛秀明（千葉県）

都市化が進捗する中、旧来の住宅が散在する地方では後継者の多くが市街地に住宅を設け、故郷である実家には戻らない。敷地には、庭園から巨大化した樹木が多く見られている。

老夫婦の多くは、将来に負の遺産を残すことがないよう早めに樹木の伐採を願っているが、私自身、庭園と里山からなる広大な敷地の管理を強いられ、学習した庭園技能を試み、庭園の活性化、敷地周辺、里山の巨木化した雑木の伐採を



囲炉裏で暖を取ってもらいます

順次行なってきた。

この作業には予算を勘案の上、冬季にシルバー人材センターに依頼、数日間隔で5〜6人の方々を派遣していただいた。

私の熟知した庭園と里山の構図を説明し、景観を重視した作業を段取りよく行っていたのだが、指導監督的な立場が功を奏した。

予てから里山の一角に屋外囲炉裏を造り、庭園の手入れ時には、焚火を趣味にし、ダッチオーブン利用、コーヒーを楽しんでいたが、冬季で寒さも厳しく作業が困難であろうと早朝には焚火を準備の上、休憩時の飲料缶等を温め、みそ汁等の仕込みを始めていた。

ほとんどの方は、人生経験豊富な高齢者で良識的な方々であり、私の方針を快く了承し、あらゆる作業を楽しみながら進めてくれた。

これはまさに学習指導員の心構えなどが活き、こちらが休憩の号令を掛けるや屋外囲炉裏に集合、暖を取りながら温かいものを飲み、体をほぐし、次の段取りへとつながった。

たまたま区長職等の役回りであった頃で、これを見た周辺地域の高齢者宅で同じようにやってくれないかとの相談がなされ始めた。

先ず、現地調査の上、私の専門技能であるセキュリティ対策を活かし、庭園の景観、防犯上の措置等を勘案し、シルバー人材センターへ要請の上、全般の指導監督を通し、安全な作業への配慮をしているが、思わぬところで庭園技能学習指導員として学んだことが大いに役立つとは不思議な感じがしている。

仕事も趣味も 好きこそ物の上手なれ

庭園技能学習指導員
横井重則（愛知県）

八年前、長年営んだ製材業を退時、第二の人生をどの様に生きようかと考えました。十五年前に取得した樹医の資格を生かすことは出来ないものかと考え、それには庭木の手入れの仕方でも学ばなければと思い、庭園技能講座を受講、修了して、また同時に近くの大手造園業でバイトしながら実務経験を積み、国家資格の造園技能士を受検しました。受検では、庭園技能講座で学んだ知識がおおいに役立ち、見事合格することができました。

その後、「ガーデンサポーター」という名で起業しました。営業の範囲は自宅から5km位までとし、また週の仕事は三日までと決めました。その理由は、自分の趣味の社交ダンス、ウクレレ、絵画を最優先とし、その空いた時間に仕事を入れ、趣味と仕事を共有した人生をエンジョイしたいと思ったからです。もともと人と話すことが好きなので、これからは庭園技能学習指導員としての資格を有効に活用し、近くの学習センターや集会所等でユーモアあふれる指導員として活躍したいと思っています。

こだわりを持って 料理しています

ナチュラルフード学習指導員
淵上大誠（熊本県）

学習指導員としての活動報告は、オーガニック料理の実技などの技量を上げるのに



専念して、オーガニック料理を自分で作り、味わって、試しました。作ったものは、玄米、けんちん汁、ネパールカレー、根菜たっぷりのベジカレー、トマトチゲ鍋、精進天ぷら、豆腐のテリノヌなどを試していました。カレーの2種類もスパイスから作るカレーで、ホールスパイスとパウダースパイスを実際用意して作っていました。ネパールカレーはスープカレーで辛さもちょうどいい辛さで、夏バテしやすい時期は、さらさらしてちょうど良い味でしたし、根菜たっぷりベジカレーも普通のオーガニックカレーとして少し辛めでしたけれどいい仕上がりででした。精進天ぷらは、衣がサクサクして、衣が柔らかくならず、何時間たってもサクサクしていたし、野菜の甘さも十分引き出せたのだと思います。豆腐のテリノヌは、豆腐なのに柔らかいミンチ状のお肉といった食感で美味しくできたとおもいます。

すべての料理で苦労したのは、なかなか材料を揃えるのに苦労することで、材料や調理道具にもこだわりがあり、そのこだわりで初めていい料理ができると確信しました。

教育に関してはまだこれからで、最初は料理初心者の方にオーガニック料理の基本などを教えていきたいと思っています。私には剣道5段として、11年間教育歴もありますし、今まで小学生を中心に教育をしていた時代がありました。その教育を料理の方で応用していければ良いと思います。料理初心者の方がどんな反応を見せるのが楽しみです。

植物を通じて会話が生まれる

ガーデニング学習指導員
児玉せつ子 (長野県)

私は、アクティクス Flower & Garden GREEN 園芸店の店長をしています。来店されたお客様にお花や観葉植物、お庭の樹などを提供しています。育て方の説明や、お庭を計画されている方などへのアドバイスは元より植え込みに行つて指導もしています。お店では寄せ植え教室を週2回行っています。公民館や小学校での出張教室も定期的に行っています。初心者の方にも分かりやすく植物を永く楽しんで頂けるようにお話をしています。子供さんの場合も植物に興味を持って頂き、子供の心も育つように願つて、親子教室の開催を定期的にして、またお店に来て頂いてコミュニケーションの場として使ってもらっています。少しでも沢山の方に興味を持って頂き、植物を通じて、人と人との会話が生まれるといいなあと思つてお話をしています。GREENでは年齢男女関係なく幅広いお客様が来て下さっています。

まだお店を立ち上げて4年目になりますが、植物に興味を持って、楽しいお店づくりをしていきたいと思っています。

学習指導員の資格を取つてからはいろいろな所へ行かせて頂いたり、沢山の方とお話ししてきました。まだまだ勉強不足で新しい植物の名前を覚えたり大変な部分がありますが、今の生きがいとなっているように感じます。いつまでも輝いていたいなあと思つています。資格を取つて自信につながり、良かったです。毎日、植物の写真を撮りインスタやフェ

人生を楽しめる活動と発信力

ハーブ学習指導員
小熊 篤 (新潟県)

私は、雪国と言われる新潟市に住んでハーブ学習指導員・ハーブコーディネーターとして市の教育生涯学習センターに所属して活動しております。また、市の食育の会からの要望で、調理講習もしております。そんな中で私の、好きなハーブをさまざまな角度から、皆さんに解りやすく、ヨーロッパの歴史から日本に伝わるまでのことや、ハーブの土作り、ハーブの種類と其の楽しみ方、料理法、ポプリの作り方、エッセンシャルオイルの抽出法や、それを使った健康法などさまざまな観点から勉強しながら講義や講習をやっています。少しでも皆さんが学習してよかつたと思えるように心掛けて行きたいと思っています。

最初の講義の時は、ドキドキ感いっぱいでした。応募に対して想像して



ハーブティーを試飲しながら講義をする小熊さん

た人数よりも沢山の人が来ていただいたことに非情に感謝いたします。時には、実際に栽培したハーブを使ってハーブティーを試飲したり、実物のハーブを持ってきて差し上げたりしたこともあります。これによって受講者の方々は、ハーブの知識を少しずつ感覚的に覚えてもらえたように思います。これらのことは、東洋の文化と西洋の文化の大きな違いがあると思います。又人種による生活環境に伴う行動にあることですね。今では、時代もよくなりつつある中で環境も生活力もグローバル(世界的な、全体的な、包括的な)意味の中でいろんなことが、勉強が出来る物事を検索できる時代になってきました。ところで、日本では、意外と進歩していないのですね。私も海外での生活を通して見ると、さまざまな環境に出会いました、其の中で人々は、笑顔と挨拶をわすれたことがないということです。そして慢心が無い、偉ぶらない心ですね。其の違いが大きかったです。そして、日本では遅れています。リカレント教育(学校教育終了された方が、再び勉強する環境および施設)というものが理解されていないということではないかと思えます。

これは、年齢ではなく、自分自身の楽しみを作るための勉強方法ではないのでしょうか？私はこれを推進しております。私の科目のように、香りを楽しむトリートメント(治療方法)なども必要だと思つています。これからも、人生の中に欠かせない「衣・食・住」の中に沢山のエッセンスを染み込ませてより良い環境作りに歩んでまいりたいと思つています。私はグローバルな人生を歩んで行き

たい事を望としています。
これからもよろしくお願いいたします。

今年目標

庭園技能学習指導員

小林雄也 (新潟県)



庭屋として「リトルリーフ小葉」を立ち上げて8年の年月が経ち、生まれ育った新潟の地で色々な庭を手掛けてきました。

雑木の木漏れ日あふれる庭、石から湧き出る水辺の庭、お城をイメージしたレンガ花壇で楽しむ庭、お客さんとの会話の中で生まれるアイデア、その人に合う庭、そんなことを考えながら庭造りしている傍らで庭園技能学習指導員のライセンスを活かせる場として専門学校での外部講師という立場の活動も続けてきました。この人に教えるというのが新たな勉強になっています。質疑応答をするという事で自分自身の予習復習になったり新たな発見に繋がっています。

年間を通して庭に関しての話や石付け・竹垣作りなどの体験をしてもらいながら学習指導員としての自分と、お客さんの庭造りをしている自分。同じ分野でありながら、全く違う立ち位置だと感じます。そんな中での今年の目標は、シヨップを出す事です。

これも立ち位置は違えど、同じ分野だと考えます。これからは外の庭と家中を繋ぐ室内園芸に注目が集まると思います、そこでシヨップでの室内園芸が今年の新たな挑戦です。

外の庭からの室内、室内園芸から外の庭と、どちらかでも考えられるリトル

リーフ小葉を目指します。

そして室内と言うフレーズには、もうひとつの可能性があります。それは家庭を造るではなく、家と庭を一緒に造るということ。今現在デザイナーハウスさんの仕事を始めましたが、これからの時代は土地に合わせて車の止場所を決めてから、玄関から家を考え、リビングや客間、浴室などと庭を同時に考える事で庭を活かし、家をより一層活かせると考えています。家と庭と書いて家庭、身を守る家と心安らぐ庭、ストレス社会の現代だからこそ休める自宅にして欲しいのです。お客様と一緒に庭のある暮らしという物語を考えていきたいのです。

自宅でもプロ並みに焼けるパンを目指して

手づくりパン学習指導員
小澤雅晴 (東京都)

2017年1月に横浜市青葉区藤が丘で「いちからかふえ」をオープン致しました。夫婦で営んでるカフェです。初めての飲食店経営でしたので、メニューの内容や営業時間や休日の設定などとても悩みました。カフェを始める前は、パンを焼いて提供することを考えていたのですが、厨房が狭く、パンの発酵機やガスオーブンの設置場所が悩みましたがいろいろ工夫し、なんとか設置することができました。オープン当初は、メニューの料理やお菓子作りに忙しく、パンを焼く時間がなかったのですが、3か月ほどようやく慣れて、パン作りを開始いたしました。ホシノ天然酵母、国産小麦で作るパン作りです。発酵時間が長くかか

るので捏ねるのは前日の17時、低温発酵でじっくりと発酵させるやり方を行うので一次発酵は16時間かかります。このように手間をかけた天然酵母パンですので、小麦の甘味と香りがとてもよく、お客様には好評でした。その中でも2種類のリキユールで漬けたパンが特に人気になりました。

そのレーズンパンを作ってみたくてお客様から言われることもあり、パン教室を始めることになりました。普通のパン教室ではなく、「自宅でもプロ並みに焼けるパン教室」を念頭に始めました。教室で学んだパン作りを生徒さんが自宅で焼いた時、焼きあがったパンを撮影し、LINEで写真と情報を送ってもらいます。それを私が講評し、何度も繰り返すうち、自宅で上手にパンが焼ける生徒さんが増えてきました。おかげさまで今では長津田地区センターからパン作りの講師依頼があり、年に2回程講座を行っています。そこでは、「パンを捏ねるのがなかなか大変」と言われることが多いので、「捏ねないパン作り」を行いました。とても簡単とたいそう喜ばれました。その後、私は「捏ねないパン講師」として講師活動をしています。

ハーブで広がる笑顔の輪

ハーブ学習指導員
日置眞澄 (熊本県)

私は定年退職したら、好きなことを通して人と関わりたいと考えていました。フラワーアレンジメントの一般講師、ハーブコーディネーター、アロマアドバイザー、学習指導員等の資格を取り、三年

前に退職しました。

初めはどうやって場を設定し、人を集めたらいいのか分からず、やりたいのにやれないもどかしさを感じていました。そんな折、友人の一人に声をかけてみました。「教える練習をしたいから生徒になって。」と、半年ほど一対一で、フラワーアレンジとハーブ&アロマのレッスンをしてみました。自宅の畑に植えているハーブを摘んで、ハーブティのレッスンをしたり、ラベンダーでクラフト作りをしたり、アロマの効能についての話をしたりしていききました。

友人の口コミ、自宅に訪れるお客さまの反応などから参加者は増え、今は十人ほどで公民館でレッスンをしています。月1回ですが、私にとっても参加者にとっても、ほっと一息リラックスできる時間を作ることができています。ハーブティーを飲みながら、アロマクラフトを作りながら、おしゃべりをしながら、心も体も元気になって、レッスンは終わると皆、笑顔で帰って行きます。

最近、老人ホームに畑のハーブを摘んで持って行き、ミニアレンジ教室のボランティアをしています。初めは表情の



笑顔いっぱいのお年寄りと一緒に講義する日置さん



熱心に講義をする森田さん

少ないお年寄りの顔が、ハーブに触れながらアレンジしているうちに生き生きとされます。
ハーブに出会って、生涯学習の一助になれて、本当によかったと思います。もっともっと学習をして、皆さんと一緒にハーブを楽しみたいと思います。

私の園芸歴との20年

ハーブ学習指導員・薬草ガーデン学習指導員
森田秀作 (埼玉県)

実は私、最初は園芸に興味がありませんでした。

私を園芸に導いたきっかけは、大学在学中の講義の一環で園芸療法の話聞いたからです。卒業後、ガーデンング講座で園芸と健康の繋がりを学び、その後次々に、ハーブ、アロマセラピー、薬草ガーデン、野菜、音楽療法、薬膳、食育等様々な通信講座で学び進めました。

平成10年頃、新座市で初めて講師を務めた時は、10人前後の受講者も、平成27年に本庄市市民大学でハーブ講座を開いたときは受講生が60人を超えていました。PCとプロジェクトを駆使し、薬膳

や薬草の視点も織り交ぜ、3回シリーズの講座を修了させることが出来ました。
少子高齢化の現在、ハーブに関する知識や技術は、必ず役に立つものだと考えています。今後もハーブ学習指導員として、地域の健康と発展に寄与したいと考えています。

実技指導をしています

庭園技能学習指導員
木下政雄 (東京都)

平成24年4月、第2の人生として埼玉県狭山市に存在する某科学研究所の総務部管理課に再雇用され、広大な敷地内にあるすべての植物管理を任せられました。この事がきっかけでネットにて貴協会が運営している通信教育を知り、庭園技能講座を受講し、庭園管理士と庭園技能学習指導員の資格をいただきました。

当初は送られてきた教本を懸命に熟読し、実践では日頃の仕事のなかで、研究所内にある樹木や野草などの調査や造園業者などとの植栽に関する打ち合わせなど、ISO14001環境マネジメントシステム認証に伴い、その仕様は一人によって植林された植物は出来るだけ自然の営みに沿って管理し自然の恵みを再利用していくことを目的として進めていました。例えば秋の大量な落葉で腐葉土を作り、凡そ2トンにも及ぶ熟成腐葉土は職員や市内の方々に10キロ詰めで無償配布していました。その後2年7か月の雇用契約満期を迎え再び東京に帰ってはシルバー人材センターに登録、植木と除草、ライフサポートとして各ご家庭のお庭の管理や、シルバー人材センタ



棕櫚の伐採後の処理作業、幹は廃棄しやすく約25cmでカットイン、事前に葉鞘除去してあるので巻き込みがなく安全に比較的早く作業が進行する。

ー新人会員の実技指導なども行っております。真夏の太陽の下では厳しい作業状況の時もございますが暑さ対策と健康にはそれなりに工夫をこらしながら日々楽しく仕事をしています。最近では老齢のせいも、物事が1度で覚えられず忘れる事も多いので通信講座の教則本は今でも都度役立たせていただいております。生涯学習として、いまま少し頑張ってくださいと思いますので今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

庭園技能学習指導員を顧みて

庭園技能学習指導員
岩瀬秀敏 (神奈川県)



私の住んでいる周囲は、横浜南部の高地で原生樹木が多く点在、この中に約五十種の高木が人工的に植え付けられている。手入れは職人さんが行ってきたが、十数年前から地元住民でやろうとの声があり、数人でグループを立ち上げた。樹木手入れの経験豊富な私が責任者となる。その間、責任者の任務として「庭園技能学習

指導員」資格を修得し管理してきた。一例として、刃物砥ぎ、紐の結束、害虫の駆除など本来の仕事の付随業務にも絡み、自ら進んで学び修得してきたことはメリットありと自負する。年を増すごとにメンバーが増え、組織が拡大、無事故を念頭に行動、作業したが、個性の強い高齢者を扱うことは並大抵でないことも痛感してきた。

二年前、責任任務を後輩に譲り、今は悠々自適で佗助椿の育成に没頭。資格修得を生かし、広範囲から枝をいただき、挿し木。小盆栽風に仕上げの最中だが、未だ花がつかないのが残念。しかしこれも「庭園技能学習指導員」という管理業務を習得してきた知識の土産として、毎日成長の様子を眺めている。今回、後進指導充実と高齢者の生きがい環境目的で更新を決意。



育成中のツバキ

今、この瞬間、喜びと楽しさを感じて欲しい

ハーブ学習指導員
成田ちや子 (青森県)

ハーブ学習指導員になって10年が経ちました。色々やりたいという夢があっ

て資格を取得しましたが、今のところ学習指導員という形で活動はしていませんが、家庭では講座で学んだことを生かし、物を作ったり料理に取り入れてきました。介護職員として働いて16年、現在はデイサービスの施設で調理員として頑張っています。やるからには料理やおやつなどにハーブを取り入れたいと思います、会社にお話をし許可を得てから3年余りになります。

長年、趣味で主人と二人で山を畑に開墾して、ハーブ、野菜、花を育てており、無農薬で作っているのが、安心して使え、又、使っていたいでいます。

施設では年間行事やレクリエーションに、又コミュニケーション作りにはハーブは大変役立つています。ケチャップやピザソースを作り、瓶詰めしたり、ドレッシングや肉・魚料理などにセージやタイム、フェンネルを使用したりしています。味がまるやかで優しい味だとも好評です。

他には芳香剤やサシエを作ったり、ソープ作りでは皆、目がキラキラし、おもちみたいで美味しそうと笑顔がいっぱいです。入浴時にはそれを毎回使い、3か月ごとに作っていたいでいます。デイサービスは今の現状を維持し生活しているよう手助けする場所ですので、利用者自身が出来ることはやっていただき、できないところをサポートしています。

今まで、楽しい、うれしい、悲しい、気持ちが出ることなどたくさん経験してきました。ある日突然顔が見られなくなる時はさみしく、とても悲しくなります。後悔の無いように、今、この瞬間を大切に

喜び、楽しさを心から感じてくれたら幸いです。

畑ではハーブの花が咲き誇り、ハチの友達で賑やかです。今はカモミールやタイムの収穫真っ盛り。今後もドクダミやスギナ等の根強さを見習い、一日一日大事に人生を歩みたいと思っています。

職人の心がまえ

庭園技能学習指導員
泉進 (岩手県)

「耳で聞くのは、なにもお施主さんの要望だけではない。

木の気持ち、土の心もよく聞かなければならない。

音は施主さんの声であり、また木の声、土の心でもある。

とにかく職人は、いい耳を持たなくては駄目だ。

納得いくまで何遍でも聞いて、よしと決まったら本腰を入れて仕事にかかると

豊田英次 「庭師の知恵袋」講談社より引用

剪定は冬の日当たりをめどにする。早い話、夏場はお天道様が低い位置から射すので、どこのお宅でも大抵日が当たる。問題は冬だ。

太陽の動く線が低くなったとき、どのくらい太陽光線を受けられるかだ。

それには冬至の頃、一度庭をじっくり見てみるのだ。

太陽の光と温度はどんな木にも絶対条件。長い冬場、まるで太陽の恩恵を浴びさせないと、花物、実物はもとより、ど

んな木だって生育は悪くなる。それは冬至の頃見る。それで日が射さぬようだったら移し替える。

木には冬の日は大事だ。低い位置から地面を照らし、土地を温める。

私のやる剪定のポイントも、枝を透かして、冬場、如何に地面に日を当てるかが、一番の眼目になる。



楽しく、美味しい活動をしています。

手づくりパン学習指導員
名古屋美千夫 (神奈川県)

学習指導員に登録してからもう5年も経ちました。

その間、私の所属する横浜市野外活動センターの石窯を使い、いろいろな年代、幼稚園児から大人まで幅広い方々に、ピザを中心に、アウトドアでも美味しいピザやパンが作れることを教えてきました。楽しく、美味しい活動です。

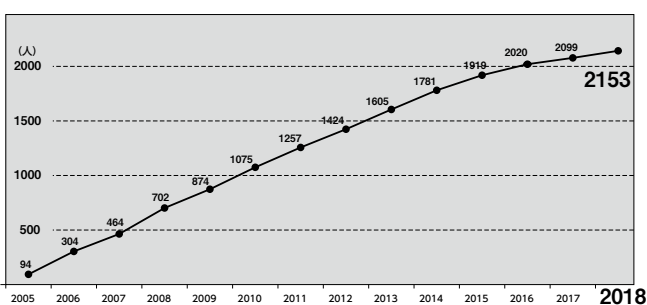
これからは、手づくりパン教室を開いて、石窯で焼いたパンを、参加者と一緒に外で食すことをしてみたいと思っています。

横浜で体験してみたい方がおられましたらぜひご連絡ください。一緒に楽しみましょう。

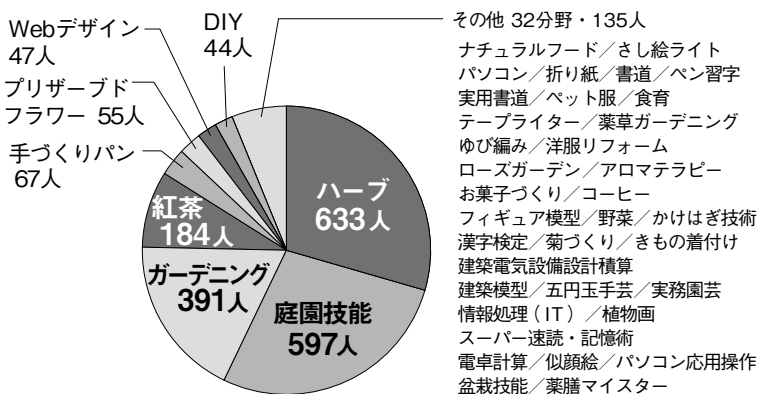
「学習指導員」認定登録者の現状

今号では、新規登録者の年度別推移と、分野別登録者を紹介します。

■学習指導員新規登録者 年度別推移(累計) 2019年1月31日現在



■指導分野は多彩です。全44分野の学習指導員が地域で活動中です。

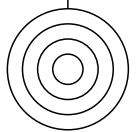




名刺作って自己表現

白石克己

当協会理事 一元・佛教大学教授

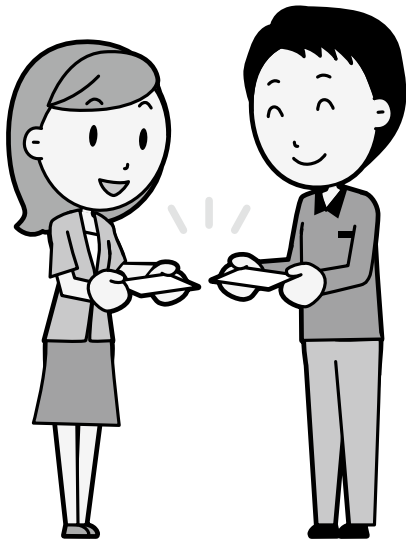


名刺で見えない自分をアピール

あるボランティアさんから名刺をいただき「ドキッ」としました。

「隠居」

肩書です。所属の会社や役所の名前、部署や職階がないので、「隠居」は不要です。しかしご本人に聞くと「名前だけでは大きく印刷してもさみしいので、隠居と添えました」とおっしゃる。名刺交換の習慣が身についていた方でも、名前と連絡先だけでは印象が弱くなります。その点、「隠居」という肩書は無用のように見えてインパクトがあります。「隠居」名刺はこれが最初で最後でした。



名刺で学縁づくり

学習指導員も名刺は欠かせません。学びを縁にしてネットワークづくりに役立つからです。

現役の人も二枚目の名刺として状況に応じて渡しておく、仕事とは別のつながりができます。社縁（職縁）とともに「学縁」が加わります。もちろん主婦やリタイアした人も自分の学習、学習指導、仕事を他人に知ってもらい、自己アピールできます。自分を売り込む名刺といってもいいでしょう。タレントの「番宣」のつもりで活用したらいいのです。肩書には必ず「庭園技能」とか「ハーブ」とか指導分野を記します。「公益

名刺は話しの接ぎ穂

社団法人認定」や「JAIS」と添えたほうが箔が尽きます。経歴や得意分野も加えるのもいいでしょう。

顔写真やイラストも添えると覚えてくれます。私は上杉鷹山で有名な米沢市の観光大使も務めています。名刺には兜を付けた米沢藩の武将・直江兼続などのマスコットが描かれています。これに渡したら別の「歴史」らしき人から「私にもください」とリクエストされました。用紙が地元の和紙や牛乳パックの物もあります。地産の樹をアピールするたぬ薄い木製の物もありました。いずれも肌ざわりもいいので、貴重な名刺になりました。

紙の裏も自己表現の場です。ある県の職員からもらった名刺の裏は抽象画のようなでした。これは「おしゃれだ」と思ったら違いました。役所は財政逼迫で名刺を作る余裕がない、それで地元のJリーグのポスターの裏を再利用したのでした。名刺用に裁断したので、元の表の写真だか絵だかが裏に変わって絵のように見えたのです。ケガの功名のような名刺でした。初対面ですが、名刺裏をネタにサッカーの話題で盛り上がりました。

名刺は捨てられない

沖繩出身の方の名刺に戸惑ったことがあります。「東」と書かれた名刺です。「ひがしとお読みするのですか、いや、あずまか」と言ったら、ニッコリと答えてくれました——「のぼる」です。「イリオモテヤマネコ」をご存じですね。「いりおもて」は「西表」と書くでしょ。「西」を「いり」と読むように、「東」は「のぼる」と読むのです、と。びっくりしつつ心の隅でフリガナを付けてくれたらいいのにと思っていたら、二の矢が放たれました——ルビを振ってもいいのですが、私の名前をネタに話しが弾むので、わざと振らないのです、と。たしかに難しい名前が話しの接ぎ穂になりました。

せっかく工夫した名刺を作っても「捨てられてしまうのでは？」と心配する人がいるかもしれません。大丈夫です。ある調査では約九割の人が「捨てられない」と答えています。理由は「相手に失礼だから」です。

「縁結び」の神様に頼らず、学縁づくりのためにせっせと名刺を作り、いろいろの人に配りましょう。

学習指導員交流会が開催されました!

去る平成30年11月17日(土)、東京都千代田区にあるプラザエフにて、学習指導員交流会が盛大に開催されました。この交流会は、当協会主催の生涯学習奨励表彰式と同時に開催され、全国から30名の学習指導員の先生方がお集まりになりました。交流会には本紙WeWeに「半学半教」を連載の白石克己先生も出席され、学習指導員同士の情報交換や地域での活動報告など充実したひとときを過ごしていただきました。

交流会では、小熊篤さん(新潟県)、田中美智子さん(静岡県)、矢野孝子さん(東京都)、岡本真理さん(静岡県)、茅野静雄さん(埼玉県)、遠藤重善さん(神奈川県)、清水純明さん(神奈川県)、小林雄也さん(新潟県)、名古屋美千夫さん(神奈川県)から日頃の地域での活動についてご挨拶をいただきました。

◎平成31年度の学習指導員交流会は本年11月開催の予定です。多数のご参加をお待ちしております。詳しくは後日ご案内いたします。



交流会に出席された学習指導員の皆さん



白石先生による講演

あなたの ご寄附で育む 生涯学習社会

寄附のお願い

税法上の優遇が あります

学習指導員の養成・認定事業などを通じ、当協会は生涯学習社会の実現に向けて、様々な事業を進めています。当協会の事業に賛同する皆様の暖かなご厚志で、さらに拡大・充実を図っていきたく存じます。ぜひご寄附の程お願い申し上げます。本協会へのご寄附は、税法上の優遇措置が適用され、所得控除、税額控除等が受けられます。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。
<http://www.jais.or.jp/kifu/>

学習指導員名簿 2018年2月1日～2019年1月31日 資格取得者 名簿公開を希望しない方は除く

※下記の個人情報、各人の諸活動に資するためのものであり、(公社)日本通信教育振興協会ではその趣旨に基づき掲載しています。下記の情報を活用される場合は、その意図を理解され、十分にご配慮をお願いいたします。

- 庭園技能学習指導員**
- 佐藤 正男 ……宮城県柴田郡
 - 中川 玲子 ……秋田県由利本荘市
 - 柳田 秀雄 ……秋田県大仙市
 - 田形 勉 ……千葉県市原市
 - 吾妻 隆雄 ……東京都西東京市
 - 茂木 利久 ……東京都江東区
 - 佐久間 正夫 ……神奈川県横浜市
 - 東埜 琴江 ……神奈川県横浜市
 - 安川 廣 ……石川県白山市
 - 田中 哲弥 ……岐阜県郡上市
 - 林 典孝 ……岐阜県本巣市
 - 寺原 健司 ……静岡県富士市
 - 東大園 良治 ……鹿児島県薩摩川内市
- ガーデニング学習指導員**
- 原田 信子 ……埼玉県草加市
 - 海老名 淑美 ……東京都町田市
 - 大野 富子 ……東京都品川区
 - 武田 礼子 ……長野県中野市

- 大石 奈名美 ……静岡県浜松市
 - 鶴田 久美子 ……京都府京都市
 - 田岡 幸絵 ……大阪府大阪市
 - 数下 浩子 ……大阪府堺市
- ハーブ学習指導員**
- 岡本 知子 ……北海道札幌市
 - 小笠原 玲子 ……岩手県花巻市
 - 土橋 朱未 ……宮城県仙台市
 - 伊藤 由起子 ……福島県郡山市
 - 市毛 弘子 ……茨城県龍ヶ崎市
 - 神津 喜代子 ……東京都大田区
 - 三輪 則夫 ……愛知県大山市
 - 渡名喜 弘子 ……三重県伊賀市
 - 岡崎 和美 ……山口県周南市
 - 小俵 喜一郎 ……熊本県熊本市
- 紅茶学習指導員**
- 小野川 沙希 ……千葉県流山市
 - 伊藤 弓子 ……神奈川県横浜市

- 藤本 陽菜 ……大阪府大阪市
- DIY学習指導員**
- 小山内 満 ……埼玉県川越市
- 手づくりパン学習指導員**
- 南 貴子 ……北海道厚岸郡
 - 白井 進 ……神奈川県横浜市
 - 平田 彩 ……京都府京都市
 - 幸田 カンナ ……大阪府大阪市
 - 川口 薫 ……徳島県板野郡
 - 堤 由貴子 ……徳島県三好郡
 - 田中 日路美 ……熊本県天草市
- ナチュラルフード学習指導員**
- 熊谷 純子 ……宮城県仙台市
 - 宮本 舞子 ……東京都八王子市
 - 飯塚 厚子 ……山梨県山梨市
 - 西川 園子 ……愛知県名古屋市中区
 - 安富 史子 ……京都府京都市

- 水谷 千歳 ……兵庫県篠山市
 - 有田 晃子 ……福岡県直方市
 - 大場 小百合 ……佐賀県唐津市
- お菓子づくり学習指導員**
- 青木 美幸 ……岐阜県郡上市
- 建築模型学習指導員**
- 原田 喜美子 ……東京都世田谷区
- 食育学習指導員**
- 大木 康秀 ……神奈川県横浜市
- 庭園デザイン学習指導員**
- 小林 雄也 ……新潟県新潟市
- フィギュア模型学習指導員**
- 小峯 浩 ……茨城県日立市

学習指導員の方々へのお問い合わせは通教振事務局(TEL:03-5213-5534/FAX:03-5213-5596)へお尋ねください。

JAIS ホームページ <http://www.jais.or.jp/>



発行/公益社団法人 日本通信教育振興協会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館303
●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596
●ホームページ <http://www.jais.or.jp/> ●メールアドレス info@jais.or.jp